

N災害等に関する消防活動対策分科会における  
主な検討事項(案)

消防庁では、JCO臨界事故（平成11年）を踏まえ、「原子力施設等における消防活動対策マニュアル」（平成13年3月）をとりまとめ、その後も当該マニュアルをベースに消防職員向けのハンドブック、教材等の作成を行ってきたところであるが、10年余を経過し、原子力災害等に係る消防活動上の知見の蓄積や技術の進展、状況の変化等に合わせ、マニュアル等の内容を見直すもの。

<主な検討事項>

- 放射線や放射性物質に関する検知や防護に係る資機材等の技術的な進展を踏まえた見直し
- 放射性物質や原子力施設に係る事故等に対する実際の消防活動事例を踏まえた見直し
- 原子力災害対策に関する新たな枠組みとの整合性の確保等